

2017年度 大学教育問題全学講演会

○テーマ

実りあるアクティブ・ラーニングと
高大連携を目指して

○日時

2017年4月13日(木)16:30～18:00

○講師

関西大学 教育開発支援センター副センター長

三浦真琴先生 教育推進部 教授

○会場

名古屋校舎
グローバル
コンベンションホール

(TV中継)

車道校舎 第1会議室

今回の講演会は、現在、文科省が進めている、入試改革や高大接続改革のもと、めまぐるしく変化しつつある高校と大学の状況において、実りあるアクティブ・ラーニングと高大連携とは何かを、愛知・静岡・関西などで実践を積んでこられた三浦先生にお話いただくものです。

現在、欧米では「学生中心の大学」再構築に向けた運動が起きている中で、教員が“How to Teach”から、“How to Learn”（いかに学生が学ぶか）へと発想を転換させ、学習者の能動性や主体性を喚起するという意図をもった教授方略としてのアクティブ・ラーニングを学びたいと思います。

多数の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

○問い合わせ先

名古屋
学習・教育支援センター
052-564-6150